

所管課	公園・施設課
-----	--------

1 指定概要

施設名	羽成公園他12公園
所在地	つくば市観音台地内他
指定管理者	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会
指定期間	平成26年4月1日から平成29年3月31日まで(3年間)
評価対象期間	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

2 運営実績

	目標・計画等	実績	原因・指示・勧告等
利用者数・稼働率等	テニスコート利用者数 129,000人 野球場利用者数 49,000人 プール利用者数(7, 8月) 11,000人 さくら交通公園乗物利用者数 13,000人	テニスコート利用者数 139,349人 野球場利用者数 44,886人 プール利用者数(7, 8月) 7,720人 さくら交通公園乗物利用者数 21,366人	テニスコート利用者数とさくら交通公園乗物利用者数は目標値を上回った。野球場利用者数とプール利用者数は目標値を下回ったが、原因は、野球場については、さくら運動公園野球場の改修工事が影響している。プールについては、天候による影響と思われる。
自主事業(講座・セミナー等)	夏休み短期水泳・市民テニス・サッカー教室等8スポーツ教室。 ジュニアテニス・ナメント・各種テニス・グラントゴルフ大会。 親子ミニキャンプ体験・READING IN PARK・新婚・青空マルシェ等16のイベント。	【スポーツ教室】 テニス教室928人 サッカー教室349人 芝生の上でヨガ教室73人 夏休み短期水泳教室113人 ランニング教室124人。 【大会】 つくば市近隣交流グラントゴルフ大会405人 ジュニアテニス・ナメント878人。 【イベント】 スポーツチャレンジ300人 芝生の上でコーディネート14人 青空マルシェ全154回	自主事業によるイベントは計画の沿って進められた。中でもテニスのスポーツ教室や大会に多数の参加者が参加され相変わらずの人気のうかがえた。
利用者の満足度、苦情等	スタッフ全員が、「利用者」を「お客様」と思いいつでも利用者目線で、施設の運営やサービスの提供、事業を運営する。 また、利用者の意見・要望の把握と反映への効果的なサイクルシステムの構築をする。	アンケート結果回答数264件 管理は行き届いているか 74.2% 利用しやすさ 71.5% 職員の対応 79.2%	平成27年度は、アンケート結果回答数227件で、満足度は管理は行き届いているか 71% 利用しやすさ 70% 職員の対応 77% 平成27年度との比較で若干向上していることが確認できた。

収支状況	収入 193,950,000円 支出 193,950,000円	収入 194,919,656円 支出 192,558,934円 収支差引額 2,360,722円	平成27年度支出における実績額と比較すると約150万円の減額となり支出を抑えた結果となった。
------	------------------------------------	--	--

3 評価結果

	評価項目	調査書類	評点
(1) 管理状況	適切な管理の履行 ※ 協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。(清掃, 警備, 保守点検, 環境配慮等) ※ 職員配置は適切か。 ※ 職員教育, 育成は適切に行われたか。(就業規則, 接遇等研修, 法令, 情報管理等)	事業計画書 定期報告書 事業報告書 研修資料 業務日誌 点検記録 等 (現地調査)	3
	法令遵守 ※ 法基準に則った保守・管理及び監視, 測定を実施したか。 ※ 個人情報保護及び情報公開は適切に行われたか。	測定等資料 内部規約 等 (現地調査)	3
	安全性の確保 ※ 来館者の安全対策, 事故防止策は適切であったか。 ※ 防犯及び防災, その他事故等緊急時の体制, 対応は十分であったか。 ※ 事業者の責めに帰す事故が発生したか。	内部規約 業務日誌 事故報告書 等 (現地調査)	3
	【評価の理由】 乗用の芝刈り機を用意し設計以上の芝刈りを実施したことやきめ細やかな清掃を実施したことにより, 利用者が快適に利用できる公園環境の維持をすることができた。 また, (財)日本公園緑地協会が主催する「遊具の日常点検講習会」や消防署で実施される「普通救命講習会」や外部コンサルタント等による「個人情報保護研修会」, 「接客・接遇研修」を実施し, 緊急時の対応や管理人のマナー接遇, 個人情報保護についても積極的に取り組みがなされた。 以上のことから, 計画を上回る管理状況の評価となった。		
(2) 運営状況	平等利用及び利用促進策等 ※ 平等・公平な利用に配慮されていたか。 ※ 仕様書に指定された事業及び事業者の自主事業が計画通り実施されたか。 ※ 施設の設置目的に応じた広報や利用者への情報提供を適切に行ったか。	受付簿等 仕様書, 事業計画書 事業報告書 HP, チラシ等 (現地調査)	3
	利用者サービスの状況 (満足度) ※ 利用者の意見を把握し, それらを反映させる取組がなされているか。(開館日, 開館時間, 利用料金等) ※ 利用者からの苦情やトラブルに対し, 適切に対応したか。 ※ 利用者アンケート等の結果, 施設利用者の満足が得られているか。	事業計画書 事業報告書 業務日誌 アンケート 等 (現地調査)	2
	利用実績 ※ 利用者数・利用料金収入は, 事業計画どおりか。(導入前との比較, 導入後の推移等)	事業計画書 定期報告書 事業報告書 等	3

	【評価の理由】 スポーツ教室として、テニスが約930人、サッカーが約350人、水泳教室が約110人、大会としてつくば市近隣交流グラウンドゴルフ大会が約400人、ジュニアテニストーナメント約880人と大変好評となった。自主事業においても積極的に実施した。利用実績については、テニスコートについて約10,000人、さくら交通公園乗物利用者数が約8,300人計画を上回る結果となった。 以上の結果から、計画どおりの成果があった運営状況の評価となった。		
(3) 収支状況	収支状況 ※ 管理経費を削減するため、効果的・効率的な執行がなされたか。 ※ 利用料金収入を確保するための方策は適切であったか。 ※ 収支計画は、計画どおり達成されたか。	事業計画書 定期報告書 事業報告書 等	3
	【評価の理由】 収支状況については、需用費等で経費削減に努めた結果、支出が抑えられ、収支差引額が約230万円の黒字となった。 以上の結果から、計画を上回る収支状況の評価となった。		

【総合評価】

合計得点	20	評価ランク	B
【評価の理由】 管理状況と収支状況については、事業計画に沿って適切に管理されていた。特に収支状況については、支出が抑えられた結果となり、平成28年度収支差引額が約230万円の黒字となった。 運営状況については、利用者サービスの状況について、平成27年度と比較すると満足度が若干高くなっているため、日頃の取組が数字に出たと思われる。よって、目標や計画を上回っていることから総合評価として、適正に運営されていると評価する。			

※添付書類

月別施設別利用者数一覧、月別施設別稼働率一覧、自主事業実績、利用者満足度調査（アンケート調査等）結果、苦情一覧、収支報告書

【評価の基準】

4: 目標や計画を大幅に上回る素晴らしい成果があがったもの
3: 目標や計画を上回る成果があったもの
2: 目標や計画どおりの成果があったもの
1: 工夫や改善は認められるが、結果的に目標や計画を下回っており、さらなる努力が必要なもの
0: 目標や計画を下回っており、(所管部署の指導にもかかわらず、) 工夫、改善が足りないもの

【総合評価の基準】

S: 総合的に評価した結果、特に優れていると認められる (0点の項目が無く、合計点が25点以上)
A: 総合的に評価した結果、優れていると認められる (0点の項目が無く、合計点が21～24点)
B: 総合的に評価した結果、適正に運営されていると認められる (0点の項目が無く、合計点が14～20点)
C: 総合的に評価した結果、さらなる努力が必要であると認められる (0点の項目が無く、合計点が9～13点)
D: 総合的に評価した結果、改善すべき点があると認められる (合計点が8点以下)